

谷戸大行レポート

創刊準備第2号

伊勢原市・谷戸大竹自治会

平成 21 年 12 月 1 日

(創刊準備第2号です。皆さんのご意見をお聞きしながら、来年度の初回発行号を創刊号といたします。)

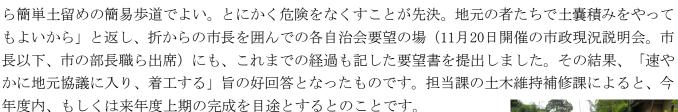


朗報! 懸案の簡易歩道が一年内に実現へ ……八幡台ヒルズ前の谷戸大竹入口交差点西側……

八幡台ヒルズ前の谷戸大竹への入口に当たる交差点西側の窪地に、ようやく簡易歩道が設置されることとなりました。これで、当地区の通行危険箇所が一つ減ります。ご存知のように、谷戸大竹集会所方面からS字の坂道を登って八幡台ヒルズ前の交差点に至る、この市道71号線は、同交差点直前で、西側(左側)が1mほど落ち込んで、歩行のための道幅も急に狭くなり(右の写真3点)、車は対向車があれば道幅ギリギリに走るので歩行者はおちおちとしていられない、子供たちが小学校に通う際の横断歩道の待機場所もない、車もよく脱輪する、など危険いっぱいです。この重要課題がようやく解決されます。

かねてからの重要事項……この箇所の改善については、前自治会長も市に 要望提出し、さる6月の竹園小地区懇談会でも提示され、それらを受けて今 年度上半期は再三にわたって交渉を重ねました。

なぜ簡易歩道なのか……同窪地は、道路側の幅1m強、長さ約10数mが市 有地なので用地買収の必要はないのですが、近年の市財政悪化から、「石積 みでの本格歩道となると何年先になるか分からない」との回答で、「それな



(関連①) 市政現況説明会には、「写真右=谷戸大竹集会所前から駅方面に向かう市道71号線の危険箇所である**S次カーブのガードレール外側に鋼構造ブリッジの歩道を設置して欲しい**(ガードレール下は側溝なので)」の要望も提出。回答は、「境界確定、構造研究などを進める」というものでした。

(関連②) 上記の鋼構造ブリッジ歩道の案件は、当地区道路拡幅検討委員会

(9/13開催)で、市へ要望することを決したものです。同委員会は、市道76,71号線の本格歩道設置を めざしていますが、当面の応急対応を先行させつつ活動推進することにしています。







9.20 敬老会 楽しく、和気あいあいと!





10.11 体育祭

頑張りました、それなりに!







10.3 ひかり幼稚園運動会

元気いちばんは子供たち







4年間で4基を照度アップ (防犯灯の改善事業)

谷戸大竹地区の防犯灯が今年度から4年間で4基、照度アップされます。これは、市推進の通勤通学路や見通しの悪い地点の防犯灯照度改善事業によるものです。市計画は今年度からの4年間、毎年250基、合計1,000基を32ルクスLED灯に換える(現在は20ルクス蛍光灯なので、かなりの照度アップ。LED灯は10年間球交換不要、省エネなどの効果がある)ものですが、当地区割当ては4基です。

当地区今年度照度アップは、班長会議にも諮った上で電柱番号「串橋6」(アーバンヒル前)を申請済みです。来年度以降の照度アップ希望がありましたら、各班長か自治会三役までお知らせ下さい。

平成22年(2010年)新年顔合せ会・・・日時 = 1月2日午前10時~正午

会場 = 谷戸大竹集会所 奮ってご出席を!!